

JAAAセミナー 事後共有資料

「ラジオCMオンライン運用説明会」 ～進行表のオンライン化 “Radi Pos 2.0”～

2020年11月5日(木)15:00～16:00

Zoomウェビナー@電通銀座ビル共用会議室より配信

本日の内容

◆プログラム（敬称略）

1. 進行表のオンライン化

“Radi Pos 2.0”について

スピーカー：RCM運行WGリーダー

末澤 淳（博報堂DYメディアパートナーズ）

2. ラジオCMオンライン送稿

（進行表）デモンストレーション

林 由紀子（ADKマーケティングソリューションズ）

淵上 有理子（博報堂DYメディアパートナーズ）

3. Radi Posの導入について

スピーカー：末廣 宇史

（広告EDIセンター管理部長）

4. Q&A

ご挨拶

日本広告業協会

ラジオ委員会
委員長

大木 秀幸

博報堂D Yメディアパートナーズ
ラジオ局長

広告会社ユーザー向け資料
進行表のオンライン化“Radi Pos 2.0”
＜概要＞

2020.11.5

業協ラジオCM運行WG

概要編

1. オンライン運用の進捗
 2. CMオンラインの利用状況
 3. 進行表のオンライン化
 4. 利用開始、その後
 5. 広告会社向け情報
 6. まとめ
- スケジュール・体制図



1. オンライン運用の進捗

- | | |
|-----------|--------------------------------------|
| 2018年10月 | CM素材オンライン搬入へ一元化 |
| 2019年 4月～ | 進行表オンライン化の開発準備
(10月～ システム開発) |
| 2020年 4月 | 進行表オンラインの機能追加
“Radi Pos 2.0”スタート！ |

1. オンライン運用の進捗

<Radi Pos関連>

19年4~9月

19年10月~12月

20年1~3月

20年4月~

利用申込・普及促進

進行表オンライン化の検討

進行表機能の開発

進行表機能の普及

民放連
全社説明会

▽
6月

業協東阪
名説明会

▽
7月

民放連
全社説明会

▽
1月

業協東阪
名説明会

▽
延期

^
CM搬入基準改訂の適用▽

業協
WEB説明会

▽
本日

2. CMオンラインの利用状況

＜登録状況＞ 9月末

ユーザー分類	登録	前年比
民放連放送局	101局	—
広告会社(制作・媒体)	750社	+ 54
制作会社・ポスプロ	285社	+ 20
計	1,136	

登録は1,100社を超えた！

2. CMオンラインの利用状況

<CM搬入実績①> 9月末

年月集計	本数	広告主数	広告会社数	素材数
10月	6,809	426	236	1,878
11月	6,973	415	236	1,513
12月	8,106	544	273	2,136
2020年1月	4,552	334	197	1,253
2月	4,125	363	224	1,158
3月	10,671	478	287	2,014
2019年度計	79,760	—	—	※17,178
2020年4月	5,254	299	187	1,041
5月	2,490	208	146	623
6月	6,838	347	212	1,217
7月	6,427	338	204	1,327
8月	3,907	315	198	1,008
9月	6,311	419	245	1,423
2020年度計	24,921	—	—	※6,150
過去累計	211,999	※2,764	※764	※40,354

搬入本数は累計で
20万本を超えて、定着。

現状はカウント対象外の
既存登録素材の繰り返し
利用の拡大や新型コロナ
の影響で素材数/本数の
伸びは止まっている。

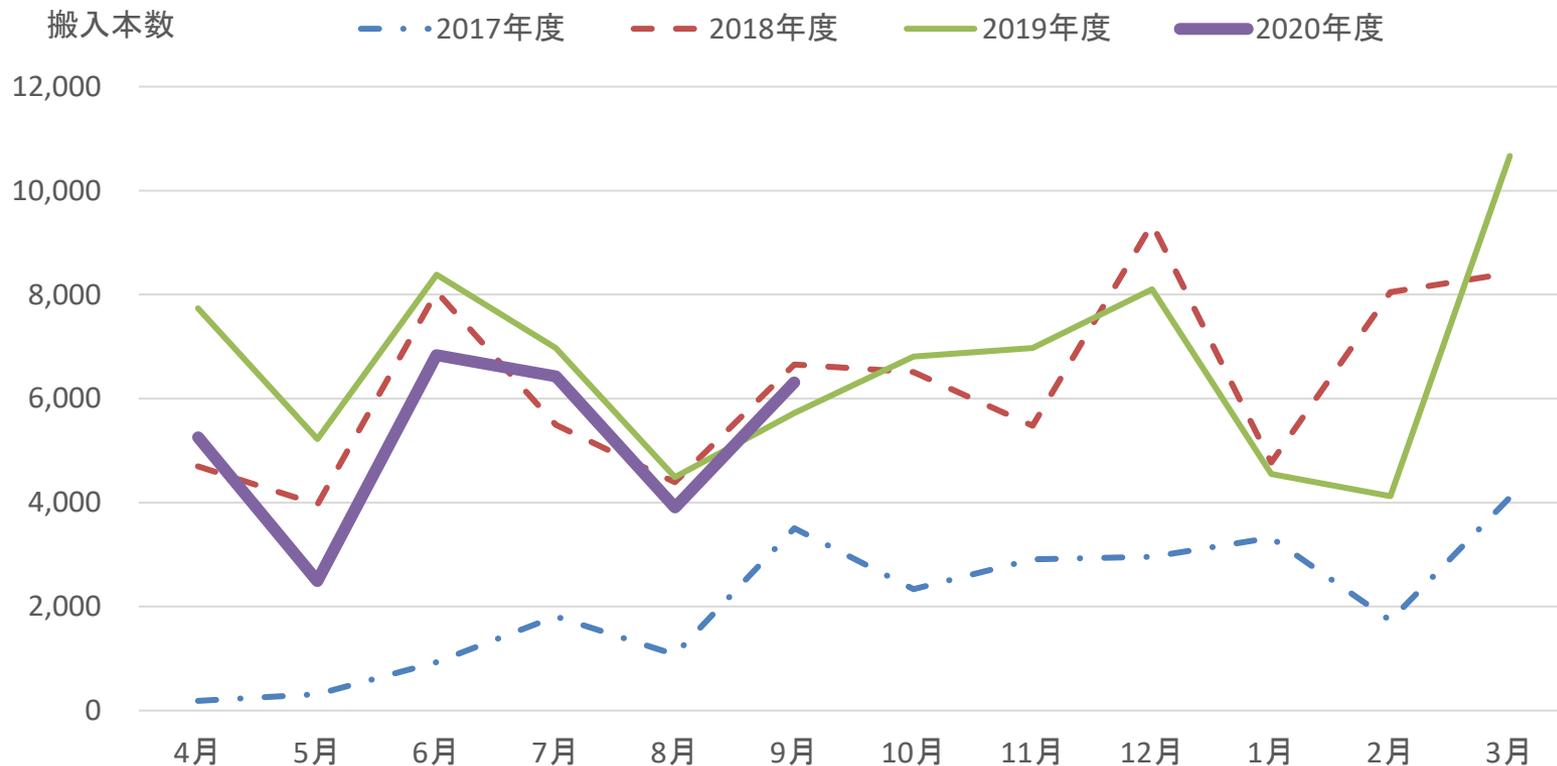
累計利用社は
広告主が2,764社
広告会社は764社。

※重複を除く

年間搬入本数は75,000本ペース！

2. CMオンラインの利用状況

<CM搬入実績②> 9月末



19年度は月間6,000本を越えるペースで3月に初めて月間1万本を超えた。

20年度は新型コロナの影響で4・5月は大幅減、7月以降は回復、9月は前年を超えた。

3. 進行表のオンライン化

- ▶ 2020年4月、Radi Posへの機能追加により
進行表のオンライン運用がスタート！

当初の目的：

- ①オフライン作業の進行表を、CM素材送稿と同じシステムを利用して
オンライン化することで、業務効率が大きく向上
- ②ペーパーレス運用への移行によって、紙、FAX等の機器、運送費(主に
広告会社)などの大幅なコストダウンが可能に
- ③各放送局の営放システムとの連携が進めば、進行データや共通コードとの
組み合わせで、局制作を含む素材管理などの高機能化へ繋がる
(Radi Pos 3.0へ)

3. 進行表のオンライン化

▶ Radi Pos 2.0とは

重要ポイント：ラジオCMオンライン運用の拡充に向けた取り組み

- ① 進行表オンラインの媒体扱い広告会社向け基本機能化
進行表とCM素材を同時にオンラインで局搬入する機能を基本機能として搭載し、追加申込は一切不要で、進行担当にて即時使用可能とした。
→ ラジオCM素材搬入基準【2020年1月改訂版】に進行表オンラインを反映
- ② 放送局オプション機能(ダウンロード以外)の標準機能化
オプション機能を標準機能に組み込み、各局間の機能差を解消した。
放送局の料金は媒体扱い広告会社同様に関連売上が基準の定額体系へ移行。
- ③ 自局制作・自局搬入CMを従量課金の対象外化
放送局の自局制作・自局搬入CM素材については課金対象から除外し、局制作素材のRadi Pos利用、共通コード運用に従量費用を不要とした。

3. 進行表のオンライン化

▶ Radi Pos 2.0とは

応用ポイント：進行表オンラインによる業務改善

④放送局の営放システムとの連携

営放システムとRadi Posとの連携により、進行表/CM素材の自動取り込みや時間取り明細表データの活用が可能になる。〈個別対応〉

→ 進行表オンラインの普及状況をみて開始予定

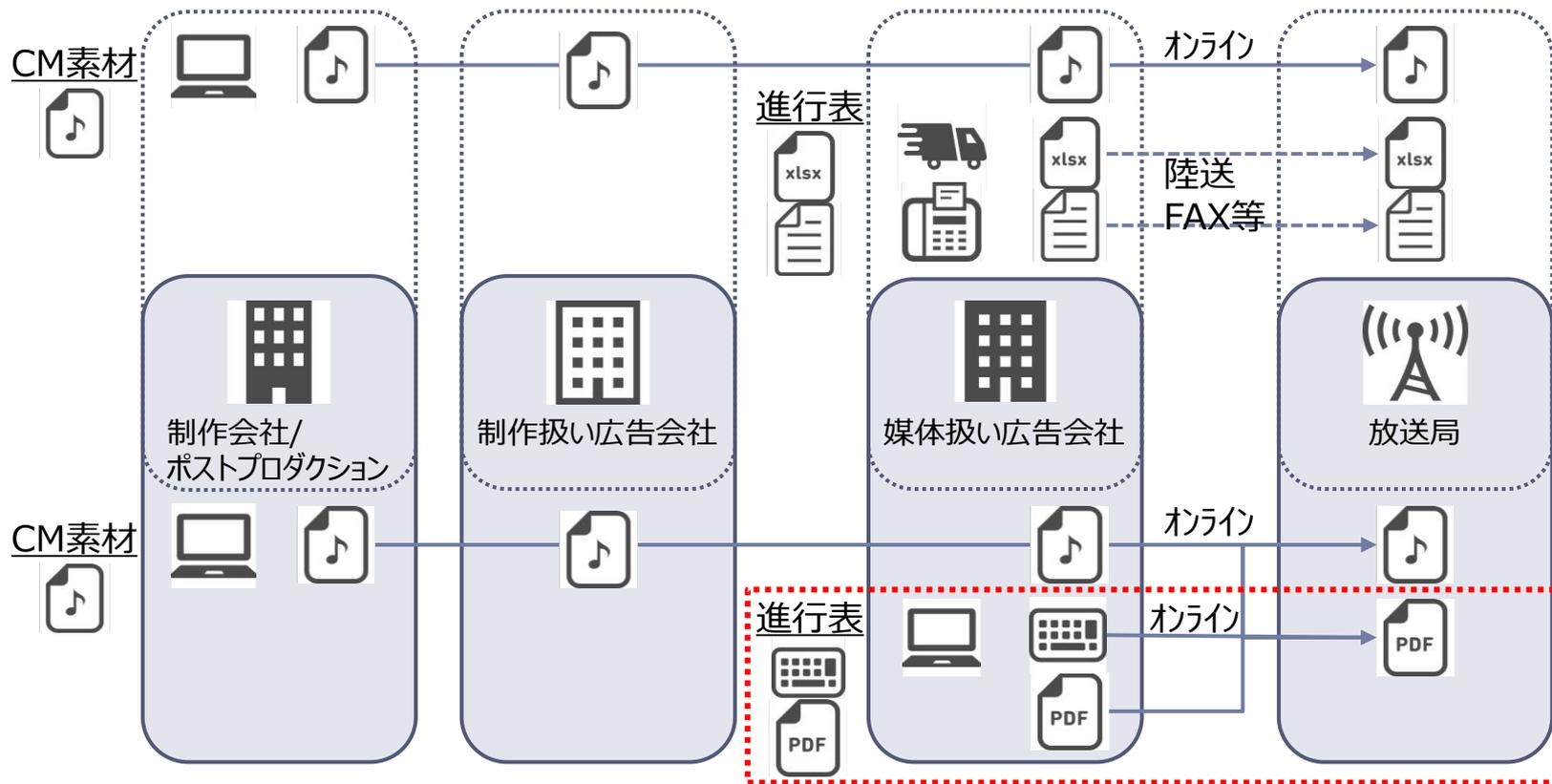
⑤ペーパーレス運用による効率化

放送局・広告会社で進行フローを見直し、ペーパーレス運用へ移行することで紙、FAX等の機器、運送費(広告会社)などのコストダウンにも繋がる。

3. 進行表のオンライン化

▶ 利用イメージ

＜RadiPos 1.0＞ CM素材と進行表が別作業



＜RadiPos 2.0＞ CM素材と進行表が同じシステム(同時作業も可能)

3. 進行表のオンライン化

ログイン画面：〈進行表の新規作成〉 広告会社が起点

① ログイン



搬入局設定メニューを選択、
《進行表メニュー》をクリック

② 番組・キャンペーン一覧

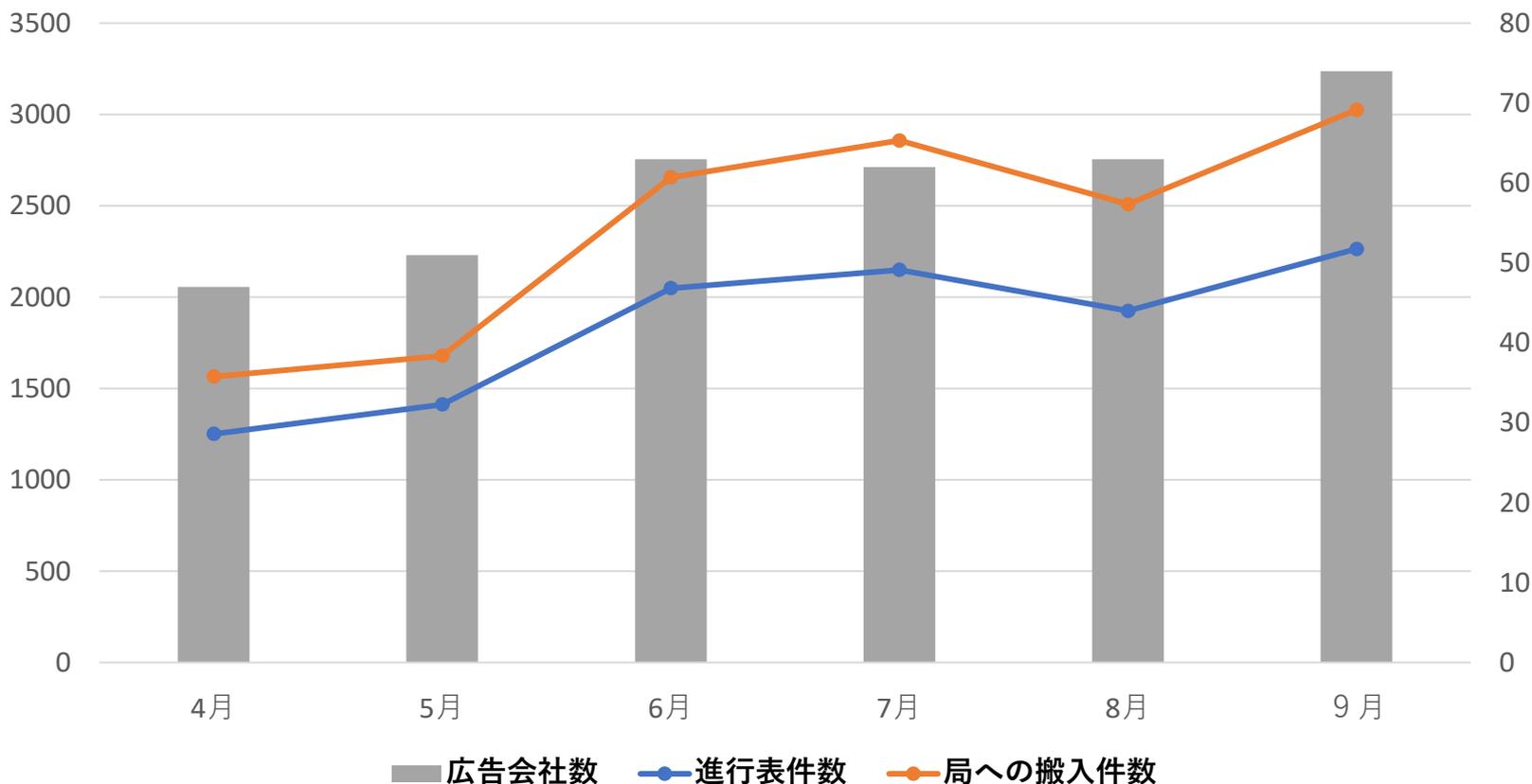


《進行案件作成》をクリック

※web入力とPDFファイル添付の2パターンに対応

4. 利用開始、その後

＜進行表搬入実績＞ 9月末



4月の垂直立ち上げ以降、月間利用数は広告会社が74社、搬入件数が3,026件まで増加したものの、CM送稿実績との比較では、拡大の余地が大きい。

4. 利用開始、その後

▶ ラジオCM素材搬入基準の適用【2020年1月改訂版】

改訂ポイント：CM進行表関連記載の追加・変更など

①CM進行(媒体扱い広告会社)※7P

(1)CM素材・CM進行表搬入

制作会社、制作担当広告会社によってアップロードされたCM素材に対し、媒体担当広告会社(進行担当)は、正しく放送局を指定し、CM素材とCM進行表をラジオCMオンライン送稿システムにて締め切り日までに搬入指示をしてください。

②CM進行表統一様式※10～17P

各ページ、CMオンライン運用に伴い、一部記載を変更

③CM制作※3P

10桁CMコードの説明を追加

【日本広告業協会】 https://www.jaaa.ne.jp/2018/11/radio_cm/

【日本民間放送連盟】 <https://www.j-ba.or.jp/category/references/jba101574>

4. 利用開始、その後

▶ システムリリース、改修

4/6 進行表機能(Radi Pos2.0)リリース
《翌7日、政府による緊急事態宣言》

4/30 進行表機能改修①

1. タイム進行表の放送時刻入力を30時間対応に変更
2. 完成済みの進行表を送信する機能を追加
3. スポットのカレンダー入力で、文字を大きく見やすく

8/21 進行表機能改修②

1. 進行表のOA局表示の不具合の修正
2. タイムの進行表の保存ができなくなる不具合の修正

→ 新型コロナ対策のため、業界内にテレワークの必要性が一気に浸透。
機能追加に伴って発生したトラブルにも適宜対応。

2021年のニューノーマルに向けて、順次、ユーザビリティを高めている。

5. 広告会社向け情報

▶ ユーザーメリット

媒体扱い広告会社：

- ①CM素材・CM進行表の一括作業による効率化
 - ・CM素材と同じシステムで進行表の作業が可能になり、効率化が進む
 - ・素材と進行表を同時に作業すれば、放送局へ同時に搬入できる
 - ・緊急対応のためのFaxの併用が必要なくなる

- ②CM進行表の送付コストの削減
 - ・進行表の陸送に関わる伝票・封筒、運搬費用などがなくなる
 - ・Faxの併用をやめれば、機器、用紙代などがなくなる

- ③CM進行表の搬入時間の圧縮
 - ・進行表の陸送に関わる搬入時間がほぼ無くなる
 - ・素材と進行表を合わせて搬入すれば、タイムラグもない

5. 広告会社向け情報

▶ 利用料金

広告会社ユーザー：

① 媒体扱い広告会社

＜CM進行表機能を使用する＞

- ・既存のCM素材の送稿機能に加えて、CM進行表機能の活用を促進するため、追加料金は設定しない。
- ・CM進行表機能の普及後に、送稿機能と合わせた利用実績を確認しつつ、適宜、各社ごとの定額料金の見直しを実施する予定。

② 制作扱い広告会社

＜CM進行表機能は使用しない＞

- ・進行指示を行わず、CM進行表機能を使用しないため、追加料金は発生しない。

5. 広告会社向け情報

▶ 問い合わせ

Radi Pos運営事業者：(株)広告EDIセンター

Radi Posトップページ

<https://radipos.jp/>

- ・事前登録が必要な「広告事業者コード」の確認、発番申請の案内
- ・会社登録、ユーザー登録などの案内
- ・操作方法に関する「チュートリアル(練習問題)」など

操作に関するお問い合わせ

- ・Radi Posサポートデスク

電話：045-444-6217

料金・請求・登録に関するお問い合わせ

- ・広告EDIセンター Radi Pos担当 メール：radipos@ad-edi.com

6. まとめ

▶ 進行表オンライン化の、その次へ

<進行表オンライン化の普及・定着>

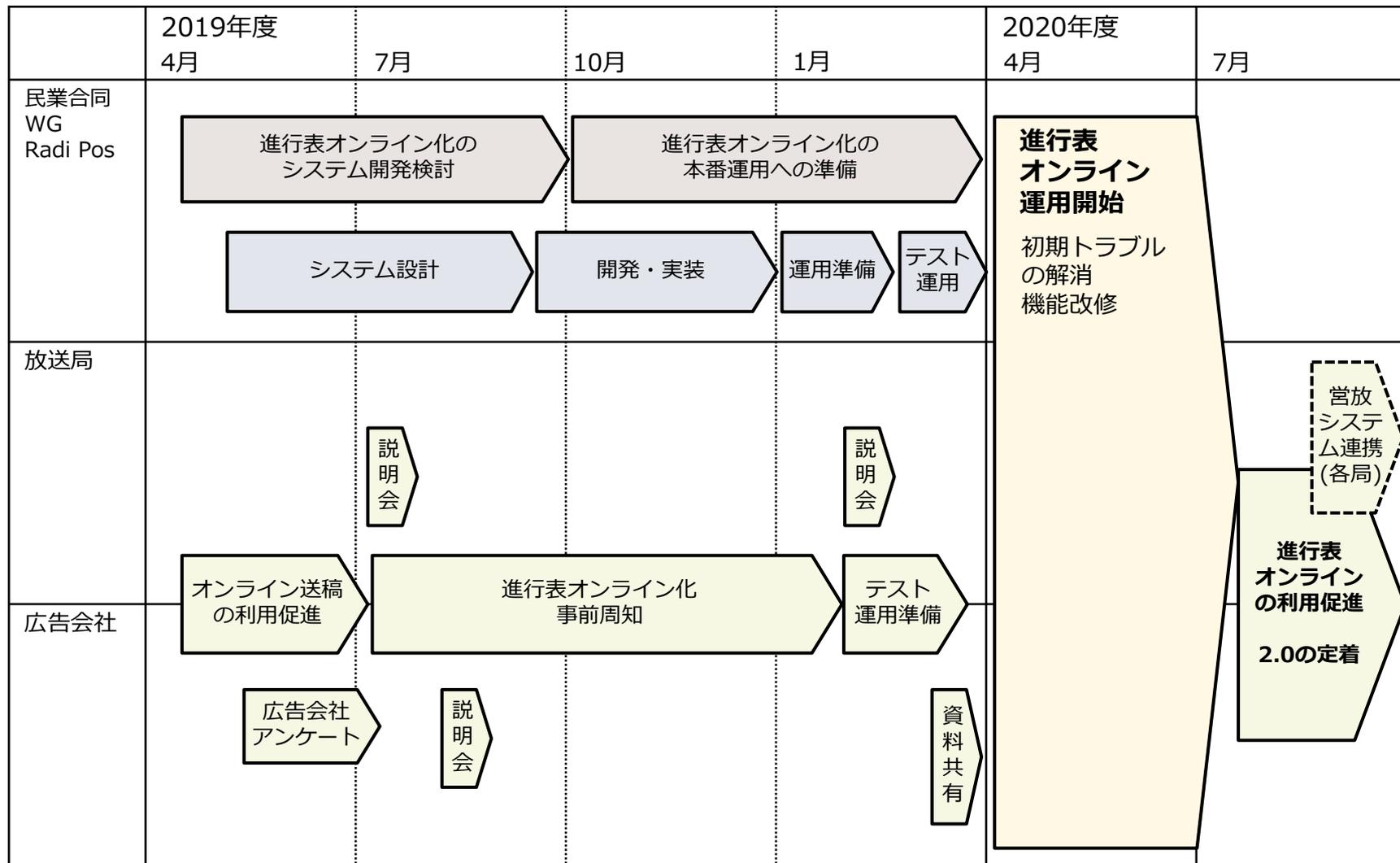
- WEB説明会などを通じて、全国へ周知活動を実施
- 進行表オンラインの普及に合わせた、ペーパーレス運用への移行によるニューノーマルの実現、業務効率化の推進

<更なるバージョンアップ>

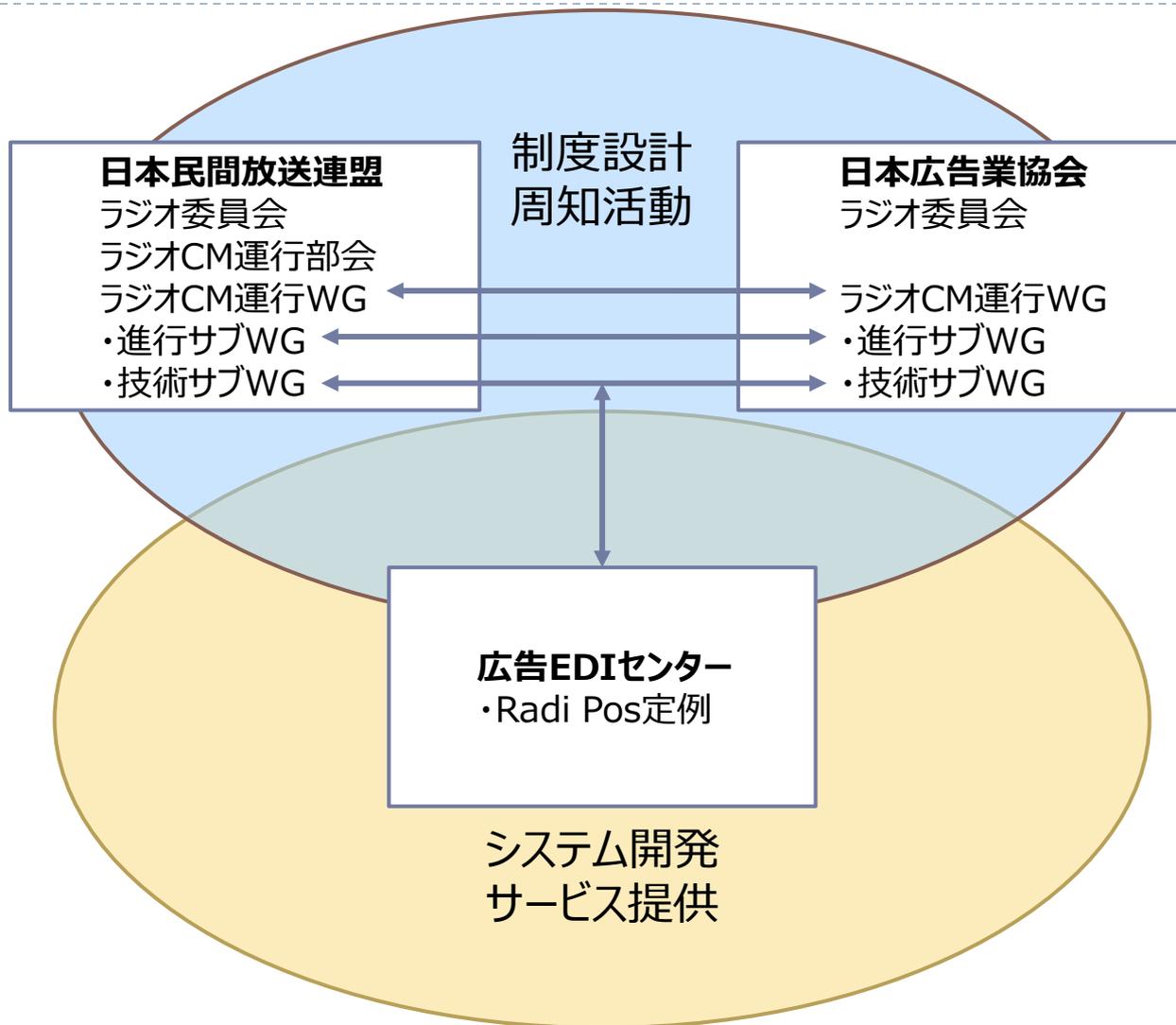
- BWF-Jフォーマットの見直し、ノンモンなどによるデジタル対応
- 番組/CMのラウドネス値設定による音量バラツキの解決
- CM制作から放送確認まで、共通コード運用の拡張と略号の解消

ラジオ広告の更なる発展へ
次は“Radi Pos 3.0”です！

スケジュール<参考>



体制図



ラジオCMオンライン送稿 (進行表)デモンストレーション

1. Radi Pos進行表

チュートリアルビデオ【進行表作成編】

5分51秒

FILE: 1RadiPos進行表作成V0.mp4

2. 【スポットPDF進行表作成】

【タイムPDF進行表作成】

2分39秒

FILE: 2RadiPos進行表PDFV0.mp4x

3. Radi Pos進行表

チュートリアルビデオ

【進行表ダウンロード編】

1分15秒

FILE: 3RadiPos進行表DownloadV1.mp4

◆動画のリンクを下記に示しますので、パスコードを入れ動画をご視聴ください。

https://zoom.us/rec/share/3VEg_o8Vhj1aj89NFnoFADVLDcEYddG6Xy3psyieayk85WjP-aXbaMn7UK-G-oH4U.IKRzMIxLdtWYyeQT

(パスコード: g7iw2g9*)

◆JAAAセミナー動画の公開は2020年12月20日(日)まで、以降、削除します。

◆3つのビデオは、Radi Posのサイトに掲載される予定です。(11月6日現在)



Radi Posの導入について

株式会社 広告EDIセンター



Radi Posの導入について



その①

株式会社 広告EDIセンター

お申込みの手引き（広告会社様）

<https://radipos.jp>

① 貴社の「広告事業者コード」を確認・申請

「共通コード管理センター」のホームページで、自社コードが発番されているか確認し未登録の場合は「共通コード管理センター」に申請して、新しく番号を取得してください。

共通コード管理センター(CCC)
ホームページ
<https://www.ccc.or.jp/>

【よくあるご質問】

Q1 広告主(クライアント)のコードではなく、自分の会社のコードですか？
A はい。Radi Posのお申込みには、貴社の広告会社としてのコードが必要です。
(CM素材の登録には広告主のコードも必要になります。別途ご確認ください)

Q2 コードの申請にはどのくらい時間がかかりますか？
A 共通コード管理センターに申請書が到着してから2日程度でメールで通知があります。

Q3 テレビで申請したコードと同じでよいですか？
A テレビ・ラジオ共通でお使いいただけます。



Radi Posの導入について



その②

株式会社 広告EDIセンター

② Radi Pos画面での会社登録

「Radi Pos」のトップページから会社登録を行ってください。
放送局に素材搬入を行う広告会社は、ユーザー区分「広告会社 制作扱い+媒体扱い」を選びます。登録が完了すると「接続利用申込書」が添付された「【Radi Pos】会社登録受付のお知らせ」メールが届きます。

【よくあるご質問】

Q1 まちがった内容を入力して会社登録を完了してしまった。修正できますか。
A 申し訳ございません。お手数ですが、最初から会社登録をやり直してください。

Q2 接続利用申込書が添付されているメールが2通届いたのですが、内容は同じでしょうか。

A 記入者と申込責任者宛にそれぞれメールが送信されます。同じ方が担当されている場合、同じ内容のメールが2通届きます。

Q3 今回急ぎで担当を登録したのですが、登録した内容は後日変更できますか。

A はい。広告EDIセンターにご連絡いただき、変更届にて申請いただきます。

Radi Pos(ラジポス)
<https://radipos.jp/>



Radi Posの導入について

株式会社 広告EDIセンター

③ 料金表を確認し、申込書を郵送

広告EDIセンターから、料金表作成のためのヒアリングシートが届きます。昨年度のラジオ売上高をご記入のうえご返信下さい。(事前に料金表をご確認いただいている場合は不要) 追って料金表をお送りします。内容にご同意いただけましたら、印刷した「接続利用申込書」をご捺印のうえ(株)広告EDIセンター宛にご郵送ください。

【よくあるご質問】

Q1 今回Radi Posを使いたいクライアントの売上だけ書けばよいですか。

A 恐れ入りますが、貴社全体のラジオの売上高合計をご記入ください。

Q2 はじめてラジオを使うので、今まで売上はありません。今年の予定を書けばよいですか。

A 昨年度の売上高として、0円とお書きください。

Q3 来年自社の売上が上がったなら料金も変わりますか。

A いいえ。料金体系の見直しが無い限り、申込時の料金のまま更新となります。



Radi Posヒアリングシート(売上高)

※入力欄に記入の際は、印刷物の枠内から記入してください。

Radi PosラジオCM送稿料金管理ヒアリングシート(広告会社用)

株式会社 広告EDIセンター 様

「Radi Pos」送稿料金管理のため、貴社の最近のラジオ売上高をご記入の上、下記アドレスまでメールにて送付して下さい。
 ・直近年度のラジオ売上高(年間)をお知らせください。
 ・ご不明な点やお問い合わせの際は、お問い合わせください。
 ・ラジオCM送稿システムに関するお問い合わせは、お問い合わせ先にておこなわれます。
 ・印刷し、お送りをお願いします。

記入日: 年 月 日

■ 記入者情報

住所	
会社名	
部署名	
担当者名	

送付ラジオ売上高 単位 送付円

備考欄

※ヒアリングシート送付先及び問い合わせ先
 株式会社 広告EDIセンター Radi Pos担当
 E-mail: radi@adpnet.co.jp

印刷センター 印刷機

株式会社 広告EDIセンター

④ システム登録完了～利用開始！

「接続利用申込書」が広告EDIセンターに到着してから、3営業日ほどでシステム登録が完了します。

アカウント管理者宛に「【Radi Pos】本登録手続きのお願い」メールが届きますので、内容を確認のうえ本登録手続きを行い、利用を開始してください。

同意のチェックと捺印をお忘れなく！

接続利用申込書

「Radi Pos(ラジポス)」接続利用申込書(広告会社用)

記入日 2019年12月13日

株式会社 広告EDIセンター 宛

当社は、以下「Radi Pos」利用申込をいたします。
 「Radi Pos接続利用規約」および「プライバシーポリシー」及び「株式会社 広告EDIセンター「Radi Pos」ラジオCMオンライン送稿」利用料金表」に同意しました。

住所 106-0041 東京都中央区銀座七丁目1-7番14号

事業名称 株式会社 広告EDIセンター

代表者名 会社代表 社長名 **捺印***

ユーザー区分 広告会社 制作費払い 媒体費払い

*代表者もしくは申込責任者所属部門長の署名捺印または記名捺印をお願いします。
(三文判・シテハタ印不可)

■ 申込責任者

住所	106-0041 東京都中央区銀座七丁目1-7番14号
部署	部門名
役職	部門長等
氏名	部門長名
電話番号	03-5551-1212
E-Mail	radipos@ed-edl.com

<申込書郵送先及び宛> 会社名宛
 株式会社 広告EDIセンター Radi Pos担当
 〒104-0061 東京都中央区銀座7-17-14 松岡ビル7F
 電話： 03-5551-1212 E-mail: radipos@ed-edl.com

印刷センター利用欄

Radi Posの導入について

株式会社 広告EDIセンター

●利用開始後のお問合せ先

【Radi Posの操作・使い方について】

Radi Posサポートデスク TEL:045-444-6217

【料金・請求・登録変更等について】

(株)広告EDIセンター Radi Pos担当 EMAIL:radipos@ad-edi.com

●関連情報

【(一社)日本広告業協会 ラジオCMオンライン情報】

https://www.jaaa.ne.jp/2018/11/radio_cm/

【(株)広告EDIセンター Radi Posサービス案内】

<https://ad-edi.com/radipos.html>



JAAAセミナー

「ラジオCMオンライン運用説明会」
～進行表のオンライン化 “Radi Pos 2.0”～

終了

ご参加ありがとうございました。